にさん　ろくまる
２３が６０読書運動

令和8年10月は、18日(日)～24日(土)です。
11月は、22日(日)～28日(土)です。

家族でいっしょに読書を楽しみましょう！

読書は、子どもが言葉を学び、知性や感性を磨き、人生をより豊かに生きる力を身に付けていく上で欠かせないものです。社会全体で子どもが楽しんで本を読む環境を作りましょう。



香川県出身の童画家、池原昭治氏
作のイメージイラスト

『２３が６０読書運動』は、

４月２３日の「子ども読書の日」にちなんで、

①毎月２３日を含む１週間に
　⇒日曜日から土曜日まで

②合計６０分以上を目標に
　⇒いっしょに読書をした時間帯の合計

【例】・毎日、寝る前に１０分
　　・休日にまとめて６０分　など

③各家庭の生活スタイルに合わせて

④家族みんなで読書活動に取り組む運動です。

「香川の子どもたちに贈る１００冊」の中から今月はこの４冊を紹介します

こども　ぼうさい　あんぜん　絵じてん　低学年におすすめ



監修：渡邉正樹
編：三省堂編修所
三省堂

さまざまな　さいがいが　おこる　りゆうや、おこったときに　どうすれば　よいかが　イラストを　つかって　わかりやすく　かかれて　います。

動物感動ノンフィクション　捨て犬　その命の行方　中学年におすすめ



文：今西乃子
学研プラス

ほごされた野犬。そのあと、どのように過ごしているのか知っていますか。ほごされた命の行方について、描かれたノンフィクション物語。

二番目の悪者　高学年におすすめ



作：林木林
絵：庄野　ナホコ
小さい書房

情報があふれるこの現代社会。もしかすると、あなたも、知らないうちに「二番目の悪者」になっているかもしれません。二番目の悪者とは何なのか。ぜひ読んで考えてほしい一冊です。

伝わるちから　中学生におすすめ



著：松浦弥太郎
小学館文庫

松浦さんのメッセージが、ほんの数ページずつにまとめられています。ちょっとした時間に、すっきり読める。忙しいあなたにもおすすめです。

≪お知らせ≫

今年度も『２３が６０読書レビュー』を県内の幼児、小学生、中学生を対象に募集しています。

応募されたレビュー作品は県教育委員会のホームページに掲載されます。

問い合わせは　**香川県教育委員会事務局生涯学習・文化財課**

〒760-8582　高松市天神前６番１号　TEL　087-832-3771